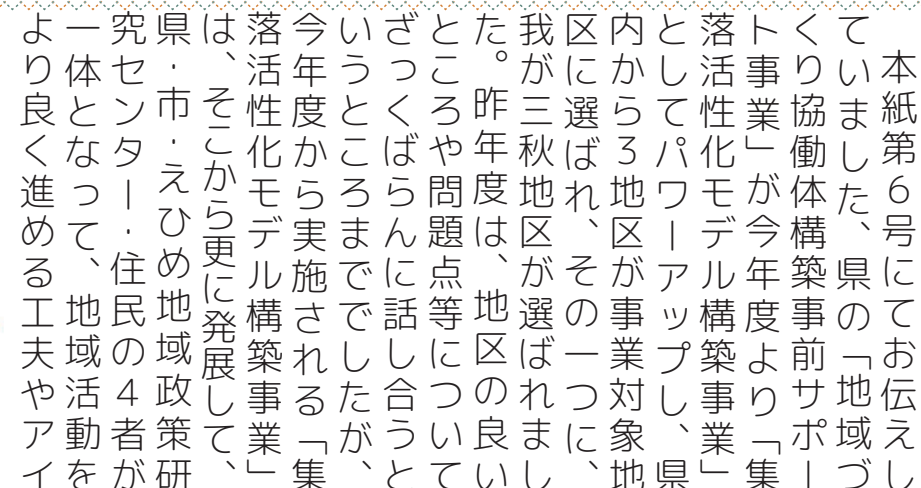


みましました。
夜は晩御飯
の飯盒炊
飯、カレー
作りキャン
ドルサービ
ス、肝試し
などして子
どもたちど
うし仲良く
なれたよう
です。

二日目はお寺の住職による座禅体験やオリエンテリングとしてキャンプ地を周りました。また、ゴール地点であるキウウリ畑にて収穫体験をさせていただきました。実際に取れ立てのキウウリを冷やして食べさせてもらい子どもたちも美味しい美味しいと喜んでいました。なんと、多い子で三本も食べた子もいたほどでした。

二日間を通して初めての場所で初めてのことばかりのキャンプでしたが子どもたちにも喜んでもらえ、また現地の方と密に交流できた最高のキャンプとなりました。実施後のアンケートで、来年も来ます、この町(三秋)はいいなと思いました、といった言葉が並んでいました。

平成30年8月18日、19日の2日間、第11回わくわく体験会キャンプを行いました。今回は、初めて伊予市の西願寺にて開催されることとなりました。県下各地から集まった8名、そして一般の会員や高校、大学生の20名、総勢28名で協力して行いました。さらに今回は、キャンプ地地元の方である、吉岡さん、西村さん、折井さん、谷本さん、原田さんにも協力頂き、盛り沢山の内容で実施できました。

これらの現地調査を基に、第2弾として10月4日19時より三秋集会所にて、現地報告会が開催される予定です。自分たちが住む地域に特化した第三者による客観的解析はそう滅多にありません。これを機会に現地報告会へ参加し、我が三秋について考えてみては如何でしょうか。

ディアを考え、実行していくことになります。

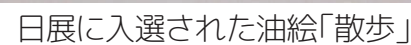
今回、その第1弾として7月3日、県・市・えひめ地域政策研究センターの各担当者と、持続可能な地域社会総合研究所、所長の藤山先生が、三秋を訪れ、専門家の視点で現地調査を行いました。三秋地区からは、区長をはじめとする三役と、当新聞の編集委員が対応にあたり、藤山先生たちの質問に答えたり、三秋大池や水之大明神社等の三秋を代表する場所を案内したりと、三秋の現状について理解を深めて頂きました。

◆わくわく体験キャンプ
今夏、お盆後の8月18
(土)・19日(日)にかけて、
愛媛県VYS連合協議会の
主催のもと「第11回わくわ
く体験キャンプ」が、わぐ
西願寺を拠点として実施さ
れました。このキャンプは、

私のみでなく、当該新聞編集委員や地元の自治会・有志の方々等、多くの助力を頂いた中、参加された八名の子供達も元気に無事成功裡に終了することが出来ました。多大な協力を頂いた地域の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます！以前のこのコラムにおいてお書きしましたが、わが西願寺は、地域の「災害拠点」の一つとなっており、そして「アウトドア・キャンプで遊ぶことⅡ防災訓練の一つである」という考えを標榜する私としては、これらを具体的に実践する機会として、今回の子供キャンプを誘致することは必然であったように思います。また、キャンプ中に本堂内で「座禅」を体験するなど、寺院の特色を生かしたイベントも取り入れていただきました。主催のVYSさん

(文責) 原田 夏子

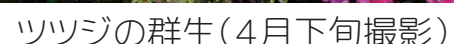
8月12日、愛媛県美術館に光風会愛媛絵画展に行ってきました。なぜ、その絵画展に行ったかという和西願寺のソテツを題材にした油絵を描いてくださった、三好安奈さんを取材するためです。彼女が西願寺のソテツを描くきっかけになったのは、学校の校長先生をしていた方からソテツの事を聞いたこと、また、このソテツが伊予市の指定文化財であるというのを知って、興味を持たれたからだと思います。以前から、ソテツの葉っぱの形や木の向



をうれしく
思います。
これから
「みあき
宝物」と
して、西
願寺のソ
テツを
大切に
見て
いただきます。



私の絶景



(撮影)ひろ

山あいには響くつつじのシンフォニー
なつき

なつき

いよいよ「集落活性化モデル構築事業」が動き出しました。専門家の先生も来られたりして、三秋が少しずつ活気づいてきています。当新聞としても、それに合わせて、色々な企画を考えていきたいと思いますので、ご期待下さい。(ひろ)

皆さんのお家に古い写真が眠っていませんか？
昔の風景やお祭り等、三昧に關する昔の写真がございましたらご連絡下さい。また、その他のお写真・情報・写真も随時お待ちしております。
★みなさんの〇〇〇 ★私の絶景 etc・・・
お近くの当新聞編集委員もしくは、
メールにてご連絡下さい。



 info.miaki@gmail.com



第5回野菜栽培 大学開催される

(文責) みあき野菜倶楽部



吉岡力ボチャ圃場視察

高速道路拡張工事 説明会

(文責) 原田 浩明



5月19日の説明会

去る5月12日、野菜大学が開催されました。カボチャの栽培圃場にいき、生用具合をチェックしたり、これからすべき作業の確認などをしました。その後は、場所を変えて、カボチャの定植後からの栽培状況の報告会を行い、最後に、7月から始まる夏秋キユウリの要点をまとめて、非常にいい勉強になりました。今回の勉強会を活かして、各々頑張ります。次回、カボチャ、夏秋キユウリの結果が楽しみです。



要点を整理して理解を深める座学

5月19日、8月8日、両日にわたり、松山自動車道付加車線試行設置事業説明会が三秋集会所にて行われました。この説明会は、昨年の8月から行われており、NEXCO西日本の担当者はじめ、県、市及び工事関係者が出席し、本事業に関する様々な説明がなされてきました。回答を重ねる毎に、様々な問題点が浮き彫りになり、今回も前回の持ち越しを含めた様々な問題点が参加された住民より厳しく指摘されました。騒音の問題・水の問題・交通の問題・工事用道路用地の問題等々。これら諸問題について、担当者からの明確な回答が得られず、次回へ持ち越しとなりました。今後、これらの問題点がまた持ち越しにならないよう、これまでに出了た問題を今一度整理し、優先順位をつけ、回答すべき担当者位を明確にして、事業者側と住民側双方が共通認識となるようにする必要があります。いでしょうか。



8月8日の説明会

三秋の先人たち

(文責) 原田 浩明

三秋原中組にある記念碑(写真)を皆さんご存知でしょうか。これは、明治時代に水田の水源を発掘し、耕地整理を完成させた稲多愛一郎氏の苦勞と功績をたたえて建立された記念碑です。当時、秋大池に恵まれながら、地盤の關係で三秋原中地域より上は、水が回っていませんでした。そこで、愛一郎氏が中心となって、水源を求めて調査研究に当たり、その結果、烏谷・宮谷の池からの水により二か所の池からの水に



記念碑正面

← 記念碑の裏側



つて、水田一町余の畑地が、六町歩(6ヘクタール)の美田となりました。また、先祖伝来の各戸の所有地の入り乱れた境界線を整理し、畦道を改善して整理事業を完了させました。このことは、記念碑の裏に詳しく記録されています。

(伊予市歴史文化の会編「伊予市の先人百人」より)

我が青春ここにあり

(文責) 原田 浩明



記念碑の前で記念撮影

戦後に12年間だけ開校されていた北山崎中学校。その地に卒業生ら有志によって記念碑が設置され、桜が見頃を迎え始めた3月24日、その除幕式が北山崎小学校グラウンド裏手にて行われました。三秋地区からは西村貞常さんが出席され、出席者全員で、当時の校歌を合唱しました。

初夏の風物詩

(文責) 原田 浩明



提灯を片手にホタル観賞



○×クイズに挑戦!



見事1位に輝いた久保大和くん親子



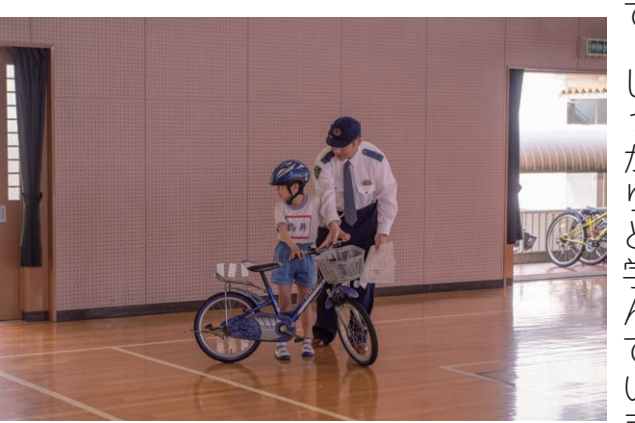
さて正解は...

安全運転安心ペダル

(文責) 原田 浩明



模擬コースを歩いて確認



後ろの確認も忘れずに

5月14日、毎年恒例の自転車安全教室が北山崎小学校にて行われました。今年はいよいよ雨の影響で、予定していた運動場がめかるんでいた為、体育館へと変更になりましたが、伊予警察署の方の指導の下、交通安全協会及びPTA校外指導部の皆さんのサポートを頂きながら、同校3・4年生が自転車の正しい乗り方について学びました。踏切や交差点に見立てた模擬コースを回りながら、安全確認の方法や想定される危険について、しっかりと学んでいました。

北山崎体育大会

(文責) 稲多 早苗



踏切は押して渡ろう



入れー!!(卓球男子)

6月8日、17日、北山崎体育大会が開催されました。レクバレー、卓球、グラウンドゴルフ、ソフトボールの種目に三秋からも多数の方が参加し

た。これから先、自転車に乗ることが多くなることでしょ。ここで学んだことを忘れず、安全に気を付けて乗ってもらえればと思います。またこれを機に、我々大人たちも、彼ら彼女たちが安心して自転車の自動運転について考え、気配りのある運転を心掛けたいと思います。



アタック!(女子レクバレー)

ました。卓球男子は3位に入賞し優秀な成績を収めました。暑い中、参加・応援してくださいました。三秋は少ない人数だったので、ご紹介いたします。

KITAYAMA 夏フェス

(文責) 原田 浩明



連日猛暑が続く中、恒例の北山崎夏祭りが、8月4日に開催されました。各地区の踊り手が、日頃の練習の成果を披露していました。その中で、三秋地区の踊り手として参加した、小学3年・川本浩輝くんより、感想文を頂きましたので、ご紹介いたします。



牛の峰地蔵尊の縁日

(文責) 中藤 真里



参拝者にコーヒーを振舞う世話人

4月24日、本来なら餅まきを楽しむ参拝者の姿が見られはせずでしたが、残念ながらも生憎の雨で参拝者はあまり居ませんでしたが、それでも、お線香とローソクを立て、しっかりと拝んだ後に、世話人の方に淹れて頂いたコーヒーを飲むと、とても心が和みました。次回は是非、お天気の良い時に参拝したいと思います。



花について説明する坂井さん

四季折々の花

(文責) 原田 夏子



庭先の花壇

第3号で紹介しました、坂井タツ子さん宅に再び伺いました。今回は花を見に行かせたいだきました。この時期はパンジー、ビオラ、など、クリスマスローズなどたくさんのお花が咲いていて、どれも綺麗に整えられていて、とても心が和みました。クリスマスローズは、伺った時期が少し遅かったので、満開のタイミングを逃してしまいましたが、また来年リベンジしたいと思います。観賞後は坂井さんお手製のピザを頂きました。綺麗な花と美味しいピザで、至福のひと時を過ごすことができました。今回もありがとうございました。